

留学生入学要項

2025 APPLICATION GUIDE FOR INTERNATIONAL STUDENTS

海外特別入学許可制度

【日本語能力試験（JLPT）海外在住者用】

または

【BJTビジネス日本語能力テスト 海外在住者用】

CONTENTS

- 01 アドミッション・ポリシーと募集学科・授業時間
- 02 入試区分・選考方法・選考日程
- 03 「海外特別入学許可制度」 入学手続き
- 04 出願から入学までの流れ
- 05 納入金（出願選考料・入学金・学費）
- 06 出願に必要な所定用紙
 - ・ 入学願書 2枚
 - ・ 入学願書『記入例』 2枚
 - ・ 志望理由書 2枚
 - ・ 在留資格認定証明書交付申請書 3枚
 - ・ 在留資格認定証明書交付申請書『記入例』 3枚
 - ・ 経費支弁書 1枚
- 19 問合せ先



大阪国際工科専門職大学

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-1

E-mail univ.osaka@iput.ac.jp

TEL: +81-6-6347-0111 FAX: +81-6-6345-3456



www.iput.ac.jp/osaka

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

大阪国際工科専門職大学では、ソフトウェア技術の応用領域におけるイノベーションを目指し、デザイン思考が実践できる情報技術者、“Designer in Society(社会とともにあるデザイナー)”を養成するという教育理念のもと、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに示す教育を行います。こうした教育を受けるための条件として、次に掲げる基礎的学力や目的意識・意欲等を備え、社会の発展に寄与しようとする入学希望者を広く受け入れます。

【知能・技能】

- 高等学校卒業程度の「基礎学力」「思考力」「読解力」を有している人
- 本学で学ぶに必要な日本語力を有している人

【思考力・判断力・表現力】

- 社会的課題に強い関心を持ち、どのような専門職になりたいかという意志を持っている人
- 自分の考えを伝えるためのコミュニケーション力を有している人
- (情報工学科)主にテクノロジー分野の学修に強い興味と意欲を持っている人
- (デジタルエンタテインメント学科)様々な対象観察や工作、先端的な技術や芸術的な表現に対して好奇心を持っている人

【主体性・協働性】

- 社会や地域にどのような貢献をしたいかという動機を持っている人
- 自立した姿勢で社会の課題に取り組もうと考えている人
- グローバルな視点で世界に向けて活躍しようとする人
- (情報工学科)テクノロジーを通して、社会や地域に貢献したいと考えている人
- (デジタルエンタテインメント学科)多様な人々と協働して学ぶ態度を持っている人

【意欲】

- 制作意欲を含み、学修動機が明確な人

募集学科について

A 募集学科

募集学科

学 部	学 科	募集人員(名)
工科学部	情報工学科	120
	デジタルエンタテインメント学科	40

入試区分・選考方法・選考日程について

B 入試区分・選考方法について

アドミッション・ポリシーに基づき、入学志望者の熱意や意欲、これまでの経験や実績を評価します。

入試区分	概要	選考方法	
		①書類審査	②面接
留学生入試 (JLPT利用 海外特別入学許可) (BJT利用 海外特別入学許可) (専願)	書類審査を通じて、基本的な学習態度、基礎的学力および日本語能力を確認します。また面接を行い、本学での学修意欲等を確認します。(募集人数は各学科若干名)	○	○ (個別)

選考内容

①書類審査

……出願資格の確認と入学志望者の熱意や意欲、これまでの経験や実績を確認するため、願書や志望理由書、自己PR資料等の評価を行います。
(出願書類の詳細はP3)

②面接(個別面接) ※Zoom等のビデオ通話を利用して面接を実施します。

……学修意欲や主体性・協働性を確認する個別面接(60分)を行います。合わせて口頭試問(日本語能力、英語、数学、物理)も行います。

●第2希望の学科について

本学では第1希望学科と同時に、第2希望学科の選考を受けることが可能です。また第1希望学科への出願選考料納入で第2希望学科も受験できます。受験希望者は、入学願書に「第2希望」の学科を記入ください。(第2希望学科の結果は、第1希望学科が不合格の場合に限り通知します)

●再受験について

すべての入試区分で再受験が可能です。ただし、再受験の場合でも1回目の受験と同様に「出願手続き(出願選考料も必要)」が必要となります。再受験を希望する場合は、アドミッションセンター(入学相談室)に問合せください。

C 選考日程について

下記の出願期間内に書類必着で出願手続きを行ってください。出願順に受付け、面接の具体的な日時を本学より通知します。

選考日程

学科ごと定員になり次第締切ります。各学科の定員状況についてはアドミッションセンター(入学相談室)に問合せください。

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金・学費納入期限
留学生入試 (JLPT利用 海外特別入学許可) (BJT利用 海外特別入学許可) (専願)	1	9/ 2(月)~ 9/ 7(土)	9/15(日)	11/ 1(金)	11/ 8(金)
	2	9/17(火)~10/12(土)	10/20(日)	11/ 1(金)	11/ 8(金)

※学費納入期限は変更になる場合があります。

「海外特別入学許可制度」入学手続き

「海外特別入学許可制度」は「日本語能力試験」(JLPT)でN1(1級)またはN2(2級)に合格、または「BJTビジネス日本語能力テスト」で400点以上を取得した海外在住の入学志望者を対象に、受験のために日本に来ることなく、海外から直接出願を受け付け選考し※、入学を許可する制度です。

合格した場合は、在留資格認定申請に関する手続きは大阪国際工科専門職大学が代理で行います。

不明な点は、出願前にアドミッションセンター(入学相談室)にE-mailまたは電話にて問合せください。

※Zoom等のビデオ通話を利用して面接を実施します。

出願資格

留学の目的が明確であり、専門分野における知識・技能を修得することに強い意欲があることを前提に、下記の1. 2. の条件を両方満たしている人。

1. 12年の教育課程※を修了、または修了見込みで、入学時に18歳※に達する人

※通常の教育課程が12年未満の場合や、入学時18歳未満の場合等は、入学相談室に問合せください。

2. 日本語能力試験(JLPT)でN1(1級)またはN2(2級)に合格した人、またはBJTビジネス日本語能力テストで400点以上を取得した人

出願書類

1. 入学願書 P6・7(記入方法は『記入例』を参照ください P8・9)

2. 最終学歴校の卒業証書のコピー※または卒業証明書の原本(卒業見込の場合は※、卒業見込証明書の原本) (12年以上の学歴を示すもので、日本語の翻訳を添付すること)

※卒業証書のコピー提出者および卒業見込み者の場合は、本学に入学までに、卒業証明書の原本の提出が必要となります。

3. 高校および大学の成績がわかる書類(日本語の翻訳を添付すること)

4. 日本語能力試験(JLPT)のN1(1級)またはN2(2級)の日本語能力認定書のコピー、またはBJTビジネス日本語能力テストの成績通知書のコピー

5. 志望理由書(本学指定の用紙・日本語で本人直筆のこと) P10・11

6. 出願選考料の外国送金依頼書のコピー

7. 『在留資格認定証明書』の申請書類

a. 『在留資格認定証明書交付申請書』 P12~14

(記入方法は『記入例』を参照ください P15~17)

b. パスポートのコピー

(顔写真とパスポート番号の記載ページ)

c. 在学中の学費・生活費の支弁能力を証明する書類(下記参照)

■支弁者が志望者本人の場合

- 本人名義の銀行等における預金残高証明書の原本
- 奨学金受給証明書の原本(奨学金の受給が決定している人のみ)

■支弁者が日本国外の親族等の場合

- 経費支弁書(支弁者本人の署名、押印が必要) P18
- 支弁者本人名義の銀行等における預金残高証明書の原本
- 支弁者の在職証明書の原本…自営業の場合は、事業者登録証明書、課税証明書等のコピー
- 志望者本人と支弁者との関係を証明する文書の原本
…戸口簿記載のある全ページのコピー、家族関係証明書、住民登録票、戸籍謄本等

■支弁者が日本に在住する志望者本人以外の場合

- 経費支弁書(支弁者本人が直筆のこと) P18
- 支弁者の所得金額を立証する書類
- 支弁者の職業に関する下記の証明書から1つ
(A) 在職証明書(会社等一般雇用者の場合)
(B) 確定申告書(控)のコピー(自営業者等で在職証明書がない場合)
(C) 法人登記簿謄本(会社経営者および会社役員等の場合)
- 支弁者の住民票(同一世帯全員が記載されたもの。外国人の場合は、外国人登録原票の写し)
- 支弁者の印鑑登録証明書(経費支弁書に押印した印鑑)

※上記書類以外に、個別案件によっては追加書類の提出を求める場合があります。

※各証明書は発行日から3カ月以内のものを提出ください。

※コピーを提出する場合は記載事項を鮮明にコピーして提出ください。

※日本語の記載でない文書には、別途日本語訳が必要です。

その際、下記内容を明記してください。(入学志望者本人による翻訳也可)

- ①翻訳日 ②翻訳者氏名 ③翻訳者の住所 ④翻訳者の電話番号 ⑤翻訳者の署名

出願から入学までの流れ(「海外特別入学許可制度」を利用した場合)

①出願 定員になり次第締切ります

入学願書・必要書類記入

P3に記載されている出願書類を準備し、必要事項を記入ください。
出願書類に不備がある場合、書類審査を行うことができないので、よく確認ください。
また出願時に準備できないものがある場合などは、アドミッションセンター(入学相談室)に連絡ください。

出願選考料納入

出願選考料30,000円を、志望者本人の名前で電信送金ください。
詳細はP5の【出願選考料】を参照ください。
※納入後の出願選考料は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

入学願書・必要書類提出

P19の「出願書類提出用Label」を参考にし、出願書類一式を大阪国際工科専門職大学へ配達記録が残る国際郵便で郵送ください。
※提出後の出願書類は、理由のいかんにかかわらず返還できません。
また、書類の記載事項に虚偽が判明した場合は選考・入学を取り消す場合があります。

選考実施

出願書類を受付次第、指定の選考日に書類審査・面接による選考を行います。
※Zoom等のビデオ通話を利用して面接を実施します。

結果通知

入学の可否をE-mailまたは書面で通知します。結果通知日はP2の【選考日程】を参照ください。合格者には、「合格通知」とともに、「入学金・学費納付書」を送付します。
※電話などによる結果の問合せには応じられませんので、ご注意ください。

入学金・学費・諸費納入

合格通知を受理した人は、指定期日までに入学金・学費・諸費を納入ください。
詳細はP2の【選考日程】、P5の【入学金】【学費】を参照ください。

②入学手続き VISA取得まで約2~4ヵ月かかるため、早めに手続きください

入学許可証発行

入学金・学費・諸費の納入確認後、「入学許可証」を発行します。
入学許可の通知はE-mailにて志望者本人宛てに行います。

留学査証申請

法務省出入国在留管理局に対し、大阪国際工科専門職大学にて「在留資格認定証明書」の代理申請を行います。
「在留資格認定証明書」が交付され次第、「入学に関する書類」とともに発送します。
自国の日本大使館/領事館にて留学査証の申請を早めに行ってください。
※出入国在留管理局による審査の結果、万一、不許可となった場合でも、大阪国際工科専門職大学は一切責任を負いません。また入学金は返金できません。ただし、学費については学費返還手続きを行うことができます。

③渡日 「留学」VISAで渡日ください

※「在留資格認定証明書」の有効期限は3ヵ月です。各種手続きがあるため、余裕を持って日本に来てください。(3月20日頃をお薦めします)

入学前支援

入学までの期間に、不安等を解消するためにアドミッションセンター(入学相談室)が個別に支援します。

希望者のみ 寮・住まいの手続き

留学生が安心して学生生活を送れるように、【学校指定寮】から【学生向けアパート・マンション】まで住居の支援も大阪国際工科専門職大学で実施しています。希望者は入学願書の該当部分に○をつけてください。

「通学時の住所」と 「通学路線」の提出

学生証の発行に必要な「通学時の住所」「通学路線」の提出方法を自宅へ送付しますので、指定期日までに提出ください。提出内容を登録し、入学後のオリエンテーション時に「学生証」を発行します。「学生証」発行後に各交通機関にて通学定期が購入できます。また、長距離学割を利用することが可能です。

④入 学

2025年度 大阪国際工科専門職大学 納入金

出願選考料

- 1.送金の際、送金目的(Purpose of Remittance)を出願選考料(Screening Fee)とし、必要連絡事項(Message to Payee, If any)に、入学志望者本人の氏名(Applicant's name)を必ず記入ください。
- 2.送金の際、現地の金融機関において別途手数料がかかる場合は、上記の金額とは別に送金依頼人負担となります。外国送金依頼書の「銀行宛て連絡事項」欄に「All charges for sender's account」と記入ください。
- 3.送金後は、入金確認を順調に行うために下記項目をアドミッションセンター(入学相談室)宛てにE-mailで連絡ください。

アドミッションセンター(入学相談室) univ.osaka@iput.ac.jp
(件名) 海外送金 ①入学志望者氏名、性別、生年月日、希望学科
②送金人の氏名、送金人と入学志望者本人との関係(例:本人、親)
③送金日
④電話番号

- 4.外国送金依頼書のコピーを、出願書類一式とともに郵送ください。
※納入後の出願選考料は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

送金種類 ————— 電信送金(Telegraphic Transfer)
支払方法 ————— 通知払(Advise and pay)
通貨 ————— 円(¥)
送金目的 ————— 出願選考料(Screening Fee)
送金額 ————— 30,000円
銀行名 ————— 三井住友銀行
(Sumitomo Mitsui Banking Corporation)
SWIFT Code:SMBC JP JT
Banking Code:0009
支店名 ————— 中央支店(Chuo Branch)
Branch Code:763
銀行住所 ————— 名古屋市中村区名駅1-2-5
(1-2-5 Meieki, Nakamura-ku, Nagoya, Japan)
受取人口座番号 ————— 普通預金 0331111 (Account No:033-1111)
受取人 ————— 大阪国際工科専門職大学(International Professional
University of Technology in Osaka)
受取人住所 ————— 大阪市北区梅田3-3-1 (3-3-1 Umeda, Kita-ku, Osaka,
Japan)
受取人電話番号 ————— 06-6347-0111

合格した人は、合格通知に同封されている所定振込用紙で、入学金・学費・諸費(年間合計額)を必ず指定期日までに納入ください。

※納入後の入学金・学費・諸費は理由のいかんにかかわらず返金できません。

ただし、出入国在留管理局による審査の結果、万一、在留認定不許可となった場合においては学費のみ返還手続きを行うことができます。

入学金

■280,000円

学費

学 科	学年	授業料	教育充実費	施設・設備維持費	総額(円)
情報工学科	1	980,000	200,000	280,000	1,460,000
デジタルエンタテインメント学科	1	1,010,000	200,000	330,000	1,540,000

- 上記の他に、入学から卒業年次までで教材費・教科書代が年平均50,000~90,000円(学科により異なる)が概ね必要となります。
- 翌年以降の学費は、前年度の学費に60,000円を加えた金額になります。
- 卒業該当学年に進級時には、卒業生会費(終身会費)30,000円が必要となります。
- 単位を落とした場合は別途再履修費用が必要となります。

保険加入

学生全員が「学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険」に加入しています。(費用は教材費に含まれています)

入学願書 海外特別入学許可制度

〈切り取り線〉



記入日 西暦20 年 月 日

入学願書 海外特別入学許可制度

大阪国際工科専門職大学

写真貼付欄

1. 正面上半身・脱帽・無背景
縦4cm×横3cm
2. 最近3か月以内に撮影のもの
3. 写真の裏面に氏名を明記し
全面のり付けのこと

誤記入・未記入
がないよう、送付前に
必ず確認ください。

願書の記入例はP8・9を
参照ください。

下記に入学を希望します。

入試区分	留学生入試(専願)
------	-----------

入学を希望する学科(○をつける) 第2希望は希望者のみ記入			
第1希望	<input type="radio"/>	第2希望	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
			情報工学科
			デジタルエンタテインメント学科

本人(自筆で記入のこと)	
フリガナ(カタカナ)	パスポートに記載されている氏名の英字表記
氏名	
国籍	性別 男・女 生年月日 年 月 日生(満 歳)
現住所	() ※国・都市から記入、マンション・アパート名・棟・号室も記入ください
E-mail	TEL
※本学からの連絡に使用します	
渡日予定日	年 月 日
出入国歴	直近の日本の出入国歴 年 月 日から 年 月 日 <input type="radio"/> 無
日本での住所	(〒) ※マンション・アパート名・棟・号室も記入ください
※決まっている場合のみ記入	TEL
学生寮、アパート・マンションの紹介を希望する人は○をつけてください	<input type="radio"/> 学生寮 <input type="radio"/> アパート・マンション

緊急連絡人(日本在住者が望ましい)	
フリガナ(カタカナ)	生年月日 年 月 日生(満 歳)
氏名	入学希望者との関係
職業	携帯番号
会社名	会社電話
家の住所	() ※国・都市から記入、マンション・アパート名・棟・号室も記入ください

※記入いただいた情報は、入学選考および入学手続きに関わる事務連絡の目的以外には使用いたしません。

●下記は記入不要

受付	選考日	学科説明	入力	学籍No.・専攻コード	記号・担当
	/ () : ~ :	否・要			

〈切り取り線〉

HPダウンロード用紙

〈切り取り線〉

〈切り取り線〉

入学願書 海外特別入学許可制度

〈切り取り線〉

誤記入・未記入
がないよう、送付前に
必ず確認ください。

願書の記入例はP8・9を
参照ください。

学歴			
学 校 名	学校の所在地(国・都市)	入学年月	卒業年月
小学校		年 月	年 月
中学校		年 月	年 月
高等学校		年 月	年 月
日本語学校		年 月	年 月
専門学校		年 月	年 月
大学または 短期大学		年 月	年 月
大学院		年 月	年 月

日本語能力試験(JLPT)	BJTビジネス日本語能力テスト
年 月 (級) 合格	年 月 点

職歴			
会 社 名	企業の所在地(国・都市)	仕事の内容	勤務年数
			年
			年

保証人(保護者、配偶者、家族、経費支弁者が望ましい)	
フリガナ(カタカナ)	英字表記
氏名	
生年月日 年 月 日生(満 歳)	入学希望者との関係
職業	携帯番号
会社名	会社電話
家の住所(-)※国・都市から記入、マンション・アパート名・棟・号室も記入ください	

就学理由・勉学目的
勉学予定期間 年 月～ 年 月
卒業後の予定・希望 帰国・日本で就職・進学・その他()
学費・生活費などの負担者

誓約

入学願書の記載に相違ありません。在学中は本学の規則に従うことを誓います。

日付 年 月 日 署名

〈切り取り線〉

HPダウンロード用紙

入学願書 海外特別入学許可制度

〈記入例〉

※留学生入試(海外特別入学許可)〈専願〉で、第1志望が情報工学科、第2志望がデジタルエンタテインメント学科の場合

〈切り取り線〉

記入日 西暦20 XX 年〇〇月△△日

記入日を忘れずに記入ください。

入学願書

海外特別入学許可制度



必ず「在留資格認定証明書交付申請書」と同じ証明写真を貼付ください。

写真貼付欄

1. 正面上半身・脱帽・無背景 縦4cm×横3cm
2. 最近3か月以内に撮影のもの
3. 写真の裏面に氏名を明記し 全面のり付けのこと

誤記入・未記入がないよう、送付前に必ず確認ください。

願書の記入例はP8・9を参照ください。

下記に入学を希望します。

入試区分	留学生入試(専願)
------	-----------

入学を希望する学科(○をつける) 第2希望は希望者のみ記入		第1希望に○を、つけてください。 第2希望は希望者のみ記入。
第1希望	<input checked="" type="radio"/>	情報工学科
第2希望	<input checked="" type="radio"/>	デジタルエンタテインメント学科

本人(自筆で記入のこと) 志願者「本人」の情報を自筆で記入ください。	
フリガナ(カタカナ)	リ リウガク
氏名	李 留学 LI LIUXUE
国籍	中国 性別 <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女 生年 XXXX 年〇〇月△△日生(満〇〇歳)
現住所	(〇〇〇-〇〇〇) ※国・都市から記入 中国〇〇省〇〇市〇〇区〇〇路〇〇街〇〇号〇〇小区〇〇棟〇〇室
E-mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇〇 TEL 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
渡日予定日	学校から連絡しますので、XXXX 年 〇〇月 直近の日本の出入国歴を正確に記入ください。日本に来たことはない人は、無に○をつけてください。
出入国歴	XXXX 年 〇〇月 △△日から XXXXX 年 〇〇月 △△日まで
日本での住所 ※決まっている場合のみ記入	〇〇〇-〇〇〇〇 ※マンション・アパート名・棟・号室も記入ください。決まっている人は記入ください。紹介を希望する人は、該当部分に○をつけてください。TEL 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
学生寮、アパート・マンションの紹介を希望する人は○をつけてください	<input checked="" type="radio"/> 学生寮 <input type="radio"/> アパート・マンション

緊急連絡人(日本在住者が望ましい)	
フリガナ(カタカナ)	リ ガクコウ
氏名	李 学功 XXXX 年〇〇月△△日生(満〇〇歳)
職業	会社員 日本在住者が望ましい。日本在住者がいない場合は、母国の保護者/配偶者/家族/経費支弁者の情報を記入ください。
会社名	〇〇〇株式会社 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
家の住所	(〇〇〇-〇〇〇) ※国・都市から記入、マンション・アパート名・棟・号室も記入ください 東京都〇〇区△△△〇-〇-〇 △△△アパート〇棟〇〇〇室

※記入いただいた情報は、入学選考および入学手続きに関わる事務連絡の目的以外には使用いたしません。

●下記は記入不要

受付	選考日	学科説明	入力	学籍No.・専攻コード	記号・担当
	/ () : ~		この欄は記入しないでください。		

〈切り取り線〉

HPダウンロード用紙

在留資格認定証明書交付申請書
APPLICATION FOR CERTIFICATE OF ELIGIBILITY

法務大臣殿
To the Minister of Justice

出入国管理及び難民認定法第7条の2の規定に基づき、次のとおり同法第7条第1項第2号に掲げる条件に適合している旨の証明書の交付を申請します。
Pursuant to the provisions of Article 7-2 of the Immigration Control and Refugee Recognition Act, I hereby apply for the certificate showing eligibility for the conditions provided for in 7, Paragraph 1, Item 2 of the said Act.

写真
Photo
40mm × 30mm

1 国籍・地域 Nationality/Region _____ 2 生年月日 Date of birth _____ 年 Year _____ 月 Month _____ 日 Day _____
3 氏名 Name _____
4 性別 Sex Male / Female _____ 5 出生地 Place of birth _____ 6 配偶者の有無 Marital status _____ 有 Married / 無 Single
7 職業 Occupation _____ 8 本国における居住地 Home town/city _____

9 日本における連絡先 Address in Japan _____ 大阪国際工科専門職大学 〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-1
電話番号 Telephone No. _____ 06-6347-0111 携帯電話番号 Cellular phone No. _____ なし

10 旅券 (1)番号 Number _____ (2)有効期限 Date of expiration _____ 年 Year _____ 月 Month _____ 日 Day _____

11 入国目的(次のいずれか該当するものを選んでください。) Purpose of entry: check one of the followings
 I「教授」 "Professor" I「教育」 "Instructor" J「芸術」 "Artist" J「文化活動」 "Cultural Activities" K「宗教」 "Religious Activities" L「報道」 "Journalist"
 L「企業内転勤」 "Intra-company Transferee" L「研究(転勤)」 "Researcher (Transferee)" M「経営・管理」 "Business Manager" N「研究」 "Researcher" N「技術・人文知識・国際業務」 "Engineer / Specialist in Humanities / International Services"
 N「介護」 "Nursing Care" N「技能」 "Skilled Labor" N「特定活動(研究活動等)」 "Designated Activities (Researcher or IT engineer of a designated org)" N「特定活動(本邦大学卒業生)」 "Designated Activities (Graduate from a university in Japan)"
 V「特定技能(1号)」 "Specified Skilled Worker (i)" V「特定技能(2号)」 "Specified Skilled Worker (ii)" O「興行」 "Entertainer" P「留学」 "Student" Q「研修」 "Trainee"
 Y「技能実習(1号)」 "Technical Intern Training (i)" Y「技能実習(2号)」 "Technical Intern Training (ii)" Y「技能実習(3号)」 "Technical Intern Training (iii)" R「家族滞在」 "Dependent"
 R「特定活動(研究活動等家族)」 "Designated Activities (Dependent of Researcher or IT engineer of a designated org)" R「特定活動(EPA家族)」 "Designated Activities (Dependent of EPA)" R「特定活動(本邦大卒者家族)」 "Designated Activities (Dependent of Graduate from a university in Japan)"
 T「日本人の配偶者等」 "Spouse or Child of Japanese National" T「永住者の配偶者等」 "Spouse or Child of Permanent Resident" T「定住者」 "Long Term Resident"
 「高度専門職(1号イ)」 "Highly Skilled Professional(i)(a)" 「高度専門職(1号ロ)」 "Highly Skilled Professional(i)(b)" 「高度専門職(1号ハ)」 "Highly Skilled Professional(i)(c)" U「その他」 "Others"

12 入国予定年月日 Date of entry _____ 年 Year _____ 月 Month _____ 日 Day _____ 13 上陸予定港 Port of entry _____

14 滞在予定期間 Intended length of stay _____ 15 同伴者の有無 Accompanying persons, if any _____ 有 Yes / 無 No

16 査証申請予定地 Intended place to apply for visa _____

17 過去の出入国歴 Past entry into / departure from Japan _____ 有 Yes / 無 No
(上記で『有』を選択した場合) (Fill in the followings when the answer is "Yes")
回数 _____ 回 _____ 直近の出入国歴 _____ 年 Year _____ 月 Month _____ 日 Day _____ から _____ 年 Year _____ 月 Month _____ 日 Day _____

18 過去の在留資格認定証明書交付申請歴 Past history of applying for a certificate of eligibility _____ 有 Yes / 無 No
(上記で『有』を選択した場合) (Fill in the followings when the answer is "Yes")
回数 _____ 回 _____ (うち不交付となった回数) _____ 回 _____ (Of these applications, the number of times of non-issuance) _____ 回 _____

19 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無(日本国外におけるものを含む。) ※交通違反等による処分を含む。
Criminal record (in Japan / overseas): Including dispositions due to traffic violations, etc.
有(具体的内容) _____) ・ 無 _____) / No _____
Yes (Detail: _____) / No _____

20 退去強制又は出国命令による出国の有無 Departure by deportation / departure order _____ 有 Yes / 無 No
(上記で『有』を選択した場合) (Fill in the followings when the answer is "Yes")
回数 _____ 回 _____ 直近の送還歴 _____ 年 Year _____ 月 Month _____ 日 Day _____

21 在日親族(父・母・配偶者・子・兄弟姉妹・祖父母・叔(伯)父・叔(伯)母など)及び同居者 Family in Japan (father, mother, spouse, children, siblings, grandparents, uncle, aunt or others) and cohabitants
有(「有」の場合は、以下の欄に在日親族及び同居者を記入してください。) ・ 無 _____ / No _____
Yes (If yes, please fill in your family members in Japan and co-residents in the following columns)

続柄 Relationship	氏名 Name	生年月日 Date of birth	国籍・地域 Nationality/Region	同居予定の有無 Intended to reside with applicant or not	勤務先名称・通学先名称 Place of employment/school	在留カード番号 特別永住者証明書番号 Residence card number Special Permanent Resident Certificate number
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		

※ 31について、有効な旅券を所持する場合は、旅券の身分事項ページのとおり記載してください。
Regarding item 31, if you possess your valid passport, please fill in your name as shown in the passport.
21については、記載欄が不足する場合は別紙に記入して添付すること。なお、「研修」、「技能実習」に係る申請の場合は、「在日親族」のみ記載してください。
Regarding item 21, if there is not enough space in the given columns to write in all of your family in Japan, fill in and attach a separate sheet.
In addition, take note that you are only required to fill in your family members in Japan for applications pertaining to "Trainee" or "Technical Intern Training".

(注)裏面参照の上、申請に必要な書類を作成して下さい。
Note: Please fill in forms required for application. (See notes on reverse side.)
(注)申請書に事実と反する記載をしたことが判明した場合には、不利益な扱いを受けることがあります。
Note: In case of to be found that you have misrepresented the facts in an application, you will be unfavorably treated in the process.

22 通学先 Place of study
 (1)名称 Name of school 大阪国際工科専門職大学
 (2)所在地 Address 〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-1 (3)電話番号 Telephone No. 06-6347-0111

23 修学年数 (小学校～最終学歴) Total period of education (from elementary school to last institution of education) _____ 年 Years

24 最終学歴 (又は在学中の学校) Education (last school or institution) or present school
 (1)在籍状況 Registered enrollment 卒業 Graduated 在学中 In school 休学中 Temporary absence 中退 Withdrawal
 大学院 (博士) Doctor 大学院 (修士) Master 大学 Bachelor 短期大学 Junior college 専門学校 College of technology
 高等学校 Senior high school 中学校 Junior high school 小学校 Elementary school その他 (Others)
 (2)学校名 Name of the school _____ (3)卒業又は卒業見込み年月 Date of graduation or expected graduation _____ 年 Year _____ 月 Month

25 経歴 (直近5年の職歴及び学歴 (高等学校卒業以降のものに限る) を記入) Personal history (Work experience and educational background for the last 5 years (limited to those after graduating from senior high school))

始期 Start		終期 Finish		経歴 Personal history	始期 Start		終期 Finish		経歴 Personal history
年 Year	月 Month	年 Year	月 Month		年 Year	月 Month	年 Year	月 Month	

26 日本語能力 (専修学校又は各種学校において日本語教育以外の教育を受ける場合に記入) Japanese language ability (Fill in the followings when the applicant plans to study at advanced vocational school or vocational school (except Japanese language))

試験による証明 Proof based on a Japanese language test
 (1)試験名 Name of the test _____ (2)級又は点数 Attained level or score _____

日本語教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education
 機関名 Organization _____
 期間: Period from _____ 年 Year _____ 月 Month から to _____ 年 Year _____ 月 Month まで

その他 Others _____

27 日本語学習歴 (高等学校において教育を受ける場合に記入) Japanese education history (Fill in the followings when the applicant plans to study in high school)

日本語の教育又は日本語による教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education / received education by Japanese language
 機関名 Organization _____
 期間: Period from _____ 年 Year _____ 月 Month から to _____ 年 Year _____ 月 Month まで

28 滞在費の支弁方法等 (生活費, 学費及び家賃について記入すること。) ※複数選択可 Method of support to pay for expenses while in Japan (fill in with regard to living expenses, tuition and rent) * multiple answers possible

(1)支弁方法及び月平均支弁額 Method of support and an amount of support per month (average)
 本人負担 Self _____ 円 Yen 在外経費支弁者負担 Supporter living abroad _____ 円 Yen
 在日経費支弁者負担 Supporter in Japan _____ 円 Yen 奨学金 Scholarship _____ 円 Yen
 その他 Others _____ 円 Yen

(2)経費支弁者 (複数人いる場合は全てについて記入すること。) ※任意様式の別紙可 Supporter (If there is more than one, give information on all of the supporters) * another paper may be attached, which does not have to use a prescribed format.

①氏名 Name _____
 ②住所 Address _____ 電話番号 Telephone No. _____
 ③職業 (勤務先の名称) Occupation (place of employment) _____ 電話番号 Telephone No. _____
 ④年収 Annual income _____ 円 Yen

(3)申請人との関係 (上記(1)で在外経費支弁者負担又は在日経費支弁者負担を選択した場合に記入)

Relationship with the applicant (Check one of the followings when your answer to the question 27(1) is supporter living abroad or Japan)

- 夫 Husband, 妻 Wife, 父 Father, 母 Mother, 祖父 Grandfather, 祖母 Grandmother, 養父 Foster father, 養母 Foster mother, 兄弟姉妹 Brother / Sister, 叔父(伯父)・叔母(伯母) Uncle / Aunt, 受入教育機関 Educational institution, 友人・知人 Friend / Acquaintance, 友人・知人の親族 Relative of friend / acquaintance, 取引関係者・現地企業等職員 Business connection / Personnel of local enterprise, 取引関係者・現地企業等職員の親族 Relative of business connection / personnel of local enterprise, その他 Others

(4)奨学金支給機関 (上記(1)で奨学金を選択した場合に記入) ※複数選択可

Organization which provide scholarship (Check one of the following when the answer to the question 27(1) is scholarship) * multiple answers possible

- 外国政府 Foreign government, 日本国政府 Japanese government, 地方公共団体 Local government, 公益社団法人又は公益財団法人 Public interest incorporated association / Public interest incorporated foundation, その他 Others

29 卒業後の予定 Plans after graduation

- 帰国 Return to home country, 日本での進学 Enter school of higher education in Japan, 日本での就職 Find work in Japan, その他 Others

30 本邦における申請人の監護人(通学先が中学校又は小学校の場合に記入)

Actual guardian in Japan (Fill in the following if the applicant is to study at a junior high school or elementary school)

(1)氏名 Name, (2)本人との関係 Relationship with the applicant, (3)住所 Address, 電話番号 Telephone No., 携帯電話番号 Cellular Phone No.

31 申請人, 法定代理人, 法第7条の2第2項に規定する代理人

Applicant, legal representative or the authorized representative, prescribed in Paragraph 2 of Article 7-2.

(1)氏名 Name, (2)本人との関係 Relationship with the applicant, (3)住所 Address, 電話番号 Telephone No., 携帯電話番号 Cellular Phone No.

以上の記載内容は事実と相違ありません。申請人(代理人)の署名/申請書作成年月日

I hereby declare that the statement given above is true and correct. Signature of the applicant (representative) / Date of filling in this form

年 Year, 月 Month, 日 Day

注意 申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合, 申請人(代理人)が変更箇所を訂正し, 署名すること。申請書作成年月日は申請人(代理人)が自署すること。

Attention In cases where descriptions have changed after filling in this application form up until submission of this application, the applicant (representative) must correct the part concerned and sign their name. The date of preparation of the application form must be written by the applicant (representative).

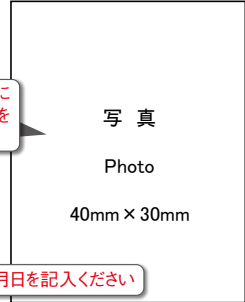
※ 取次者 Agent or other authorized person

(1)氏名 Name, (2)住所 Address, (3)所属機関等 Organization to which the agent belongs, 電話番号 Telephone No.

在留資格認定証明書交付申請書
APPLICATION FOR CERTIFICATE OF ELIGIBILITY

法務大臣殿
To the Minister of Justice

出入国管理及び難民認定法第7条の2の規定に基づき、次のとおり同法第7条第1項第2号に掲げる条件に適合している旨の証明書の交付を申請します。
Pursuant to the provisions of Article 7-2 of the Immigration Control and Refugee Recognition Act, I hereby apply for the certificate showing eligibility for the conditions provided for in 7, Paragraph 1, Item 2 of the said Act.



●正面上半身・脱帽・無背景の縦4cm×横3cm●最近3カ月以内に撮影のもの●入学願書と同じ写真、裏面に入学予定の学科と氏名を記入すること●Data添付・Color Copy不可、全面のり付けのこと

Passportに記載されている生年月日を記入ください

1 国籍・地域 Nationality/Region 中国 台湾、香港、マカオについては、地域名の記入 2 生年月日 ××××年 00月 △△日 Day

3 氏名 Name LI LIUXUE (李 留学) Passportの記載通りに、姓 (family name) 名 (given name) の順番で英字の大文字で記載。漢字が併記されている場合、漢字も記入 該当する方に○をしてください

4 性別 Sex 男 Male 5 出生地 中国 〇〇省〇〇市 〇〇市まで記入ください。中国、韓国の地名は漢字表記する 配偶者の有無 有・無 Married / Single

7 職業 Occupation 現在の職業を記入ください。学生の場合は、「学生」と記入ください。ない場合は「なし」と記入ください 8 本国における居住地 Home town/city 〇〇省〇〇市〇〇区〇〇路〇〇街〇〇号〇〇小区〇〇棟〇〇室 マンション・アパート名・棟・号室まで詳細に記入ください

9 日本における連絡先 Address in Japan 大阪国際工科専門職大学 〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-1 電話番号 Telephone No. 06-6347-0111 携帯電話番号 Cellular phone No. なし Passportの有効期限を記入ください

10 旅券 Passport (1) 番号 Number E87654321 (2) 有効期限 Date of expiration ××××年 00月 △△日 Day

11 入国目的 (次のいずれか該当するものを選んでください。) Purpose of entry: check one of the followings
□ I 「教授」 "Professor" □ I 「教育」 "Instructor" □ J 「芸術」 "Artist" □ J 「文化活動」 "Cultural Activities" □ K 「宗教」 "Religious Activities" □ L 「報道」 "Journalist"
□ L 「企業内転勤」 "Intra-company Transferee" □ L 「研究(転勤)」 "Researcher (Transferee)" □ M 「経営・管理」 "Business Manager" □ N 「研究」 "Researcher" □ N 「技術・人文知識・国際業務」 "Engineer / Specialist in Humanities / International Services"
□ N 「介護」 "Nursing Care" □ N 「技能」 "Skilled Labor" □ N 「特定活動(研究活動等)」 "Designated Activities (Researcher or IT engineer of a designated org)" □ N 「特定活動(本邦大学卒業生)」 "Designated Activities (Graduate from a university in Japan)"
□ V 「特定技能(1号)」 "Specified Skilled Worker (i)" □ V 「特定技能(2号)」 "Specified Skilled Worker (ii)" □ O 「興行」 "Entertainer" □ P 「留学」 "Student" □ Q 「研修」 "Trainee"
□ Y 「技能実習(1号)」 "Technical Intern Training (i)" □ Y 「技能実習(2号)」 "Technical Intern Training (ii)" □ Y 「技能実習(3号)」 "Technical Intern Training (iii)" □ R 「家族滞在」 "Dependent"
□ R 「特定活動(研究活動等家族)」 "Designated Activities (Dependent of Researcher or IT engineer of a designated org)" □ R 「特定活動(EPA家族)」 "Designated Activities (Dependent of EPA)" □ R 「特定活動(本邦大卒者家族)」 "Designated Activities (Dependent of Graduate from a university in Japan)"
□ T 「日本人の配偶者等」 "Spouse or Child of Japanese National" □ T 「永住者の配偶者等」 "Spouse or Child of Permanent Resident" □ T 「定住者」 "Long Term Resident"
□ 「高度専門職(1号イ)」 "Highly Skilled Professional(i)(a)" □ 「高度専門職(1号ロ)」 "Highly Skilled Professional(i)(b)" □ 「高度専門職(1号ハ)」 "Highly Skilled Professional(i)(c)" □ U 「その他」 "Other"

12 入国予定年月日 Date of entry ××××年 00月 △△日 13 上陸予定港 Port of entry 日本に入学する際の予定空港を記入ください 関西国際

14 滞在予定期間 Intended length of stay 4年 15 同伴者の有無 Accompanying persons, if any 有・無 Yes / No

16 査証申請予定地 Intended place to apply for visa 中国 〇〇市 入学許可を得た学科での在学予定期間を記入ください

17 過去の出入国歴 Past entry into / departure from Japan (上記で「有」を選択した場合) (Fill in the followings when the answer is "Yes") 回数 △ 年 〇〇月 △△日 から ××××年 〇〇月 △△日 まで ××××年 〇〇月 △△日 Day to ××××年 〇〇月 △△日 Day
なしの場合は「0」と記載ください 出入国歴 entry from 回数 年 月 日 から 年 月 日 まで

18 過去の在留資格認定証明書交付申請歴 Past history of applying for a certificate of eligibility 有・無 Yes / No 回数 回 (うち不交付となった回数) 回 (Of these applications, the number of times of non-issuance) time(s) time(s)

19 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無 (日本国外におけるものを含む。) ※交通違反等による処分を含む。 Criminal record (in Japan / overseas)※Including dispo. 有 (具体的内容) Yes (Detail: 有・無のどちらかを必ず選択)) / 無 No

20 退去強制又は出国命令による出国の有無 Departure by deportation / departure order 有・無 Yes / No 回数 回 直近の送還歴 年 月 日 Year Month Day
(上記で「有」を選択した場合) (Fill in the followings when the answer is "Yes") time(s) The latest departure by deportation

21 在日親族(父・母・配偶者・子・兄弟姉妹・祖父母・叔(伯)父・叔(伯)母など)及び同居者 Family in Japan (father, mother, spouse, children, siblings, grandparents, uncle, aunt or others) and cohabitants 有 (「有」の場合は、以下の欄に在日親族及び同居者を記入してください。)・無 No Yes (If yes, please fill in your family members in Japan and co-residents in the following columns) / No

続柄 Relationship	氏名 Name	生年月日 Date of birth	国籍・地域 Nationality/Region	同居予定の有無 Intended to reside with applicant or not	勤務先名称・通学先名称 Place of employment/school	在留カード番号 特別永住者証明書番号 Residence card number Special Permanent Resident Certificate number
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		
				有・無 Yes / No		

※ 31について、有効な旅券を所持する場合は、旅券の身分事項ページのとおりに記載してください。
Regarding item 31, if you possess your valid passport, please fill in your name as shown in the passport.
21については、記載欄が不足する場合は別紙に記入して添付すること。なお、「研修」、「技能実習」に係る申請の場合は、「在日親族」のみ記載してください。
Regarding item 21, if there is not enough space in the given columns to write in all of your family in Japan, fill in and attach a separate sheet.
In addition, take note that you are only required to fill in your family members in Japan for applications pertaining to "Trainee" or "Technical Intern Training".

(注)裏面参照の上、申請に必要な書類を作成して下さい。
Note: Please fill in forms required for application. (See notes on reverse side.)
(注)申請書に事実と反する記載をしたことが判明した場合には、不利益な扱いを受けることがあります。
Note: In case of to be found that you have misrepresented the facts in an application, you will be unfavorably treated in the process.

22 通学先 Place of study
 (1)名称 Name of school **大阪国際工科専門職大学**
 (2)所在地 Address **〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-1** (3)電話番号 Telephone No. **06-6347-0111**

23 修学年数 (小学校～最終学歴) Total period of education (from elementary school to last institution of education) **△△** 年 Years **修学年数を記入ください**

24 最終学歴 (又は在学中の学校) Education (last school or institution) or present school
 (1)在籍状況 Registered enrollment 卒業 Graduated 在学中 In school 休学中 Temporary absence 中退 Withdrawal **在籍状況とその課程の2ヵ所に必ず選択をいれる**
 大学院 (博士) Doctor 大学院 (修士) Master 大学 Bachelor 短期大学 Junior college 専門学校 College of technology
 高等学校 Senior high school 中学校 Junior high school 小学校 Elementary school その他 (Others)
 (2)学校名 Name of the school **〇〇〇大学** (3)卒業又は卒業見込み年月 Date of graduation or expected graduation **××××** 年 Year **〇〇** 月 Month

25 経歴 (直近5年の職歴及び学歴 (高等学校卒業以降のものに限る) を記入) Personal history (Work experience and educational background for the last 5 years (limited to those after graduating from senior high school))

始期 Start		終期 Finish		経歴 Personal history	始期 Start		終期 Finish		経歴 Personal history
年 Year	月 Month	年 Year	月 Month		年 Year	月 Month	年 Year	月 Month	
××××	〇〇	××××	〇〇	〇〇〇高校	××××	〇〇	××××	〇〇	〇〇〇大学

26 日本語能力 (専修学校又は各種学校において日本語教育以外の教育を受ける場合に記入) Japanese language ability (Fill in the followings when the applicant plans to study at advanced vocational school or vocational school (except Japanese language)) **日本語能力試験 (JLPT)、またはBJTビジネス日本語能力テストを記入ください**
 試験による証明 Proof based on a Japanese language test
 (1)試験名 Name of the test _____ (2)級又は点数 Attained level or score _____ **日本語能力試験 (JLPT) の級、またはBJTビジネス日本語能力テストの点数を記入ください**
 日本語教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education
 機関名 Organization _____
 期間: Period from _____ 年 Year _____ 月 Month _____ から to _____ 年 Year _____ 月 Month _____ まで
 その他 Others _____

27 日本語学習歴 (高等学校において教育を受ける場合に記入) Japanese education history (Fill in the followings when the applicant plans to study in high school)
 日本語の教育又は日本語による教育を受けた教育機関及び期間
 Organization and period to have received Japanese language education / received education by Japanese language
 機関名 Organization _____
 期間: Period from _____ 年 Year _____ 月 Month _____ から to _____ 年 Year _____ 月 Month _____ まで

28 滞在費の支弁方法等 (生活費、学費及び家賃について記入すること。) ※複数選択可 **全部日本円で記入すること**
 Meth (method of support and an amount of support per month (average)) * multiple answers possible
 (1)支弁方法及び月平均支弁額 **入国に当たって、資格外活動を行わなくても生活費を支弁できる能力があることを確認すること**
 本人負担 Self **Part-time Job収入等、本人が負担する場合 (月額)** _____ 円 Yen 在外経費支弁者負担 Supporter living abroad **日本国外からの経費支弁がある場合 (月額)** _____ 円 Yen
 在日経費支弁者負担 Supporter in Japan **日本国内からの経費支弁がある場合 (月額)** _____ 円 Yen 奨学金 Scholarship **月額** _____ 円 Yen
 その他 Others **アルバイトの収入予定額 (月平均) を記入し、「アルバイト」と明記した上で、開始予定時期を記載ください** _____ 円 Yen **欄外に、「入学金、授業料等000万円については、合格後に納入」を本人直書ください**
 (2)経費支弁者 (複数人いる場合は全てについて記入すること。) ※任意様式の別紙可 **28(1)で「在外経費支弁者負担」、または「在日経費支弁者負担」を選択した場合に記入。●経費支弁者は経費支弁書と同一人物でなければいけません●経費支弁者の職業などを正確に記入 does not have to use a prescribed format.**
 ①氏名 Name **LI XUECHENG (李 学成)**
 ②住所 Address **Passportに記載通りに、姓 (family name) 名 (given name) の順番で英字の大文字で記載。漢字が併記されている場合、漢字も記入**
〇〇省〇〇市〇〇区〇〇路〇〇街〇〇号〇〇小区〇〇棟〇〇室 電話番号 Telephone No. _____
マンション・アパート名・棟・号室まで詳細に記入ください
 ③職業 (勤務先の名称) Occupation (place of employment) **会社員 (〇〇〇有限公司)** 電話番号 Telephone No. _____
 ④年収 Annual income _____ 円 Yen **職業と勤務先名の両方を記入ください**

(3)申請人との関係 (上記(1)で在外経費支弁者負担又は在日経費支弁者負担を選択した場合に記入)

Relationship with the applicant (Check one of the followings when your answer to the question 27(1) is supporter living abroad or Japan)

- 夫 Husband, 妻 Wife, 父 Father, 母 Mother, 祖父 Grandfather, 祖母 Grandmother, 養父 Foster father, 養母 Foster mother, 兄弟姉妹 Brother / Sister, 叔父(伯父)・叔母(伯母) Uncle / Aunt, 受入教育機関 Educational institution, 友人・知人 Friend / Acquaintance, 友人・知人の親族 Relative of friend / acquaintance, 取引関係者・現地企業等職員 Business connection / Personnel of local enterprise, 取引関係者・現地企業等職員の親族 Relative of business connection / personnel of local enterprise, その他 Others

(4)奨学金支給機関 (上記(1)で奨学金を選択した場合に記入) ※複数選択可

Organization which provide scholarship (Check one of the following when the answer to the question 27(1) is scholarship) * multiple answers possible

- 外国政府 Foreign government, 日本国政府 Japanese government, 地方公共団体 Local government, 公益社団法人又は公益財団法人 Public interest incorporated association / Public interest incorporated foundation, その他 Others

29 卒業後の予定 Plans after graduation

- 帰国 Return to home country, 日本での進学 Enter school of higher education in Japan, 日本での就職 Find work in Japan, その他 Others

30 本邦における申請人の監護人(通学先が中学校又は小学校の場合に記入) 記入しないでください

(1)氏名 Name, (2)本人との関係 Relationship with the applicant, (3)住所 Address, 電話番号 Telephone No., 携帯電話番号 Cellular Phone No.

31 申請人, 法定代理人, 法第7条の2第2項に規定する代理人 Applicant, legal representative or the authorized representative, prescribed in Paragraph 2 of Article 7-2.

(1)氏名 Name, (2)本人との関係 Relationship with the applicant, (3)住所 Address, 電話番号 Telephone No., 携帯電話番号 Cellular Phone No.

以上の記載内容は事実と相違ありません。 I hereby declare that the statement given above is true and correct. 申請人(代理人)の署名/申請書作成年月日 Signature of the applicant (representative) / Date of filling in this form

署名しないでください。学校が記入します, 記入しないでください。学校が記入します, 年 Year, 月 Month, 日 Day

注意 申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合, 申請人(代理人)が変更箇所を訂正し, 署名すること。 Attention In cases where descriptions have changed after filling in this application form up until submission of this application, the applicant (representative) must correct the part concerned and sign their name. The date of preparation of the application form must be written by the applicant (representative).

※ 取次者 Agent or other authorized person, (1)氏名 Name, (2)住所 Address, (3)所属機関等 Organization to which the agent belongs, 電話番号 Telephone No.

記入上の注意: ●該当がない項目については, 空欄にすることなく, 「なし」と記載してください。●黒のペンまたはボールペンで記入ください。(消せるボールペンは不可) ●記入に間違いがある場合は, 二重線を引いてその上に押印または署名をし, 横に正しい情報を記入ください。修正液・修正テープの使用された書類は認められません。

経費支弁書

日本国法務大臣 殿

学生 国籍 _____

氏名 _____

年 月 日生 (男・女)

私は、このたび、上記の者が日本国に〔在留中〕の経費支弁者になりましたので、
〔入国した場合〕

下記のとおり経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

記

1. 経費支弁の引き受け経緯

(申請者の経費の支弁を引き受けた経緯および申請者との関係について具体的に書いてください)

2. 経費支弁内容

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを誓約します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請を行う際には、送金証明または本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

(1) 学 費 毎月・半年ごと・年間 _____ 円

(2) 生活費 月 額 _____ 円

(3) 支弁方法(送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください)

年 月 日

経費支弁者:

住 所 〒 _____ 電話 _____

氏 名(署名) _____ (印) 学生との関係 _____

■ 出願書類提出用Label ■

下記用紙を切り取って使用する場合は、Color Printerにて印刷ください。
下記用紙を参考にし、配達記録が残る国際郵便 (Registered Post by Air Mail) で
郵送する場合は住所等に間違いのないように記載ください。

書留速達

Registered Express

5 3 0 - 0 0 0 1

大阪市北区梅田3-3-1

大阪国際工科専門職大学

アドミッションセンター(入学相談室) 行

Admissions Office of International Professional University of Technology in Osaka
3-3-1 Umeda, Kita-ku, Osaka, Japan

海外特別入学許可 出願書類在中

差出人

志望者氏名	
住 所	
国・地域	
郵便番号	
電 話	

問合せ先 アドミッションセンター(入学相談室) 10:00~20:00(日曜・祝日、および12/26~1/5を除く)



大阪国際工科専門職大学

www.iput.ac.jp/osaka

アドミッションセンター(入学相談室)

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-1

TEL.+81-6-6347-0111 FAX.+81-6-6345-3456

E-mail : univ.osaka@iput.ac.jp

■大阪出入国在留管理局

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-29-53

取得・更新手続きの確認 TEL. +81-6-4703-2050(留学・研修審査部門番号:240)

一般的な質問や問合せ TEL. +81-3-5796-7112(外国人在留総合Information Center)

■日本語能力試験(JLPT)

日本国際教育支援協会 日本語能力試験受付Center

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

TEL.+81-3-6686-2974 FAX.+81-3-5367-1025

E-mail : jlptinfo@jpf.go.jp <https://www.jlpt.jp>

■BJTビジネス日本語能力テスト

<https://www.kanken.or.jp/bjt/>